

官報號外

昭和八年一月二十二日

第六十四回 貴族院議事速記録第二號  
帝國議會

昭和八年一月二十一日（土曜日）午前十時十一分開議

◎國務大臣（荒木貞夫君）

中略

此何年カノ間ノ内外ノ情勢ヲ拜見ヲ致シマスルト誠ニ國防ニ於テハ我々日本國民ト致シマシテ何トモ申上ゲヤウノナイ慘メナ情勢ニ置カレテ居ツタヤウニモ考ヘラレマス。又國際間ノ問題ヲ見マシテ外ヲ見マスルト、歐羅巴亞米利加ハ榮エテ居リマセウ。或ハ堂々タル主張ヲ唱ヘテ居リマセウガ日本自体ハ兎モ角モ亞細亞全体ヲ見マシテ、甚々慘憺タル狀勢ニ置カレテ是亦居ツタヤウニ考ヘテ居リマス。日本モ蓋シ其中ニ同ジク慘メナ有様ヲ以テ置カレテ居ツタノデハナイカト私ハ竊ニ考ヘタ次第デアルノデアリマス。併ナガラ此内外ノ日本ト云フモノヲ主体トシ、又東洋ト云フモノヲ主体ト致シマシテ考ヘマシタ時ニ此行詰マレル狀勢ハ總テ窮通ノ途ヲ開キマシテ、此處ニ最近ニ於キマシテ日本ト云フモノノ自覺ヲ此處ニ來シ、又

國際間ニアツテモ日本ト云フモノハ如何ナルモノデアアルカト云フコトニ對シテ大ナル注意ヲ拂ヒ、亞細亞ト云フモノノ一角ニ大ナル實務ヲ有シテ居リマスル所ノ我國ハ自分ナガラノ姿ヲ見ルト共ニ、國際間ニ對シテ此日本ト云フモノヲ知ラシムベキ絶好ノ時機ニ到達シテ居ルヤウニ考ヘタノデアリマス。又事實左様ニ今日覺醒シツ、アルモノト深ク信ジテ居リマス。斯ニマシテ、非常時ト致シマシテ我々が全力ヲ致サニヤナラヌ點ハ此國際竝ニ國內ノ總テヲ通ジテ茲ニ喚ビ起サレマシタ日本ト云フモノノ自覺、亞細亞ト云フモノノ、自覺ヲ高調イタシマシテ、之ヲ世界ノ上ニ、又國內ノ上ニ具現スルト云フコトガ今日ノ非常時ノ最も重大ナル意義ヲ有スル所デアルトト深ク察ヘルノデアリマス。

中略

今年ノ春ニ皇軍ノ本旨ト致シマシテ、只今御述ベニナリマシタ點ヲ次ノヤウニ申述ベテ一般ノ方針ト致シテ居リマス。我が建國ガ三種ノ神器ニ象徵セラレテ居リマスル此道義觀念ニ基キマシテ、立國ノ精神ヲ建テサセラレテ居ルト云フコトガ明カデアリマスルガ、此建國ガ即チ道義立國デアリ、又從ツテ軍隊ハ飽ク迄モ道德的ノ存在デナケレバナラヌ。更ニ神勅ヲ拜シマシテ、此道ニ基キマスル所ノ仁愛デアリ、公明デアリ勇斷デアアル所ノ此三德ヲ以テ皇國ノ使命ト致シマスル以上我々皇軍ハ此皇道ヲ眞精神ト致シマシテ、建設ヲセラレタモノデアリマスルカラ、之ヲ規範ト致シマシテ、統

をモセラレ、訓練モセラレ、皇威ヲ宣揚シ、國德ヲ布施スル所ノ精神ニ從  
フベキモノデアル。

### 中略

今日皇軍ノ眞價ヲ世界ニ知ラシムルガ爲ニ先ツ國內ノ混濁セル總テヲ淨化  
イタシマシテ、皇國ノ眞ノ姿トスル所ノ必要ガアリマス。其中堅ト致シマ  
シテ、先ヅ皇軍ガ其精神ヲ發揚セネバナラヌノデアル。之ガ爲ニハ皇軍ガ  
十分ニ其本義ヲ体シマシテ且其實行ニ魁ケヲセネバナラヌノデアル。

其本義ハ只ハ今申述ベマシタ如ク極メテ簡明デアツテ、一ニ宏飲ヲ  
扶翼シ泰ル所ノ精神ニ專ラナルコト、是レ以外ニナイノデアル。故ニ皇軍  
ノ從フ所ノ戦争ハ宏飲扶翼ノ實現ノ爲ノ聖戰デアルト申スコトモ亦此意義  
デアルノデアル。即チ皇軍ハ戰場ニ於テモ兵營ニ於テモ皇道ヲ宣揚シ、國  
德ヲ布施スル所ノ心掛ヲ以テ諸般ノコトニ當ツテ夢寢ニモ此事ヲ忘レテハ  
ナラヌノデアル。

故ニ駐ツテハ其居民ニ慕ハルルダケノ德ヲ有セネバナラズ、敵ニ會ツテモ  
其敵ニ怨マルルヤウナ行動ヲシテハ相成ラヌコトデアル併シナガラ内ニ省  
ミマスルト大ニ此點ニ付テハ尙ホ思フ致サニヤナラヌ點ガアルノデアリマ  
スカラ、兵營内ニ於テノ狀態其他ニ於テモ未ダ以テ只今御述ベニナリマシ  
タ如ク、明治教育ノ舊習ヲ脱シナイモノガアリマスノデ之ニ向ヒマシテ十

夫ニ力ヲ致サニヤナラヌ、教練ニ於テモ、演習ノ爲ニ自然ニ其附近ニ荒サ  
 レマシタ田畑ニ對シテ、果シテ演習ニ從事スルモノガ幾何ノ關心事ヲ有シ  
 テ居ルカ休憩中ニ倒レテ居ル所ノ作物ヲ培ヒ、其作物ハ悉ク我國ノ寶デア  
 リ、又陛下ノ御寶デアアル所ノ農家ノ粒粒辛苦ノ結晶デアルト云フコトニ思  
 フ致スモノガ幾人茲ニアルカ茲ニ星軍トシテ外國ノ軍隊ト違フ所ノ精神ヲ  
 持タネバナラヌノデアアル、多クハ唯法律的ニ、或ハ事務的打算ニ萬事ヲ處  
 理シテ、單ニ凡テノ事ヲ戰ヒニ勝テバ宜シイト云フ事ニノミ限ラレテ、其  
 他ヲ顧ミザルガ如キコトアルコトハ、以テ星軍トシテ奉公ヲスルニ足ラザ  
 ルモノデアルト云フコトヲ深ク考ヘネバナラヌノデアアル。是ハ星軍ノ本義  
 ニ付テ示シマシタ一端デアリマス。更ニ兵營ニ付キマシテハ、次ノ如ク考  
 ヘテ申流ベテ居リマス。兵營ハ星道ヲ宣揚シ國德ヲ布施スル所ノ聖戰ノ準  
 備ヲ爲スベキ神聖ナル道場デアアル其門ニハ鳥居ガ立ツテ居リ其周圍ニハ注  
 連ガ張ツテアル道場ト考ヘネバナラヌノデアアル。日夜ノ修養ト練成ニ付テ  
 ハ此星道宣揚、國德布施ノ聖戰ニ從フ準備デアツテ、注連ノ中ニ訓練ヲス  
 ルト云フコトノ考ヲ以テ從事セネバナラヌ  
 中略  
 軍隊ノ精神ハ即チ國民ノ精神デアリマスルノデ、軍民ガ一体デアリ、兵農  
 ガ一デアリマスルコトハ續々建軍ノ本旨トシテ御示シニナツテ居ル所デア  
 リマスガ、國民以外ニ軍隊ガアル譯デハナイ軍隊以外ニ國民ガアル譯デハ  
 ナイ、我國ノ此精神ニ基キマス所ノ舉國皆兵、軍民一体ノ實ヲ如何ニシテ

我々が實現ヲセヌバナラヌト考ヘテ、日夜苦心イタシテ居ル次第デアリマ  
スルガ不幸ニ致シマシテ先程カラモ御示シニナリマシタ如ク、明治ノ建設  
ニ當ツテ歐米ノ總テヲ容レマシタ結果、軍ノ内部ニモ幾多是等ノ精神思想  
ガ這入ツテ居リマス爲ニ、軍ハ動モ致シマスルト職業的ノ軍人デアリ、職  
業的ノ軍隊デアリ、又國民以外ニ唯戰ハムガ爲ニ立ツテ居ル所ノ軍隊デア  
ルカノ如ク、我皇軍ニ對シマシテモ批判モセラレ、又左様ナ形モ若干殘シ  
テ居ツタト云フコトハ此時局ニ當面ヲ致シマシテ誠ニ遺憾ニ存ジマスルノ  
デ不肖ナガラ此點ニ付キマシテハ全力ヲ盡ダテ此御精神ニ從ツテ、國民ノ  
中堅トナツテノ教育訓練ヲ致シテ、御奉公ニ資シタイト考ヘル次第デアリ  
マス。唯ドウゾ今日軍人、殊ニ現役ノ軍人ハ政治ニ關ハラズ世論ニ惑ハズ  
ト云フ御精神ノ下ニ選舉權モ有シテ居リマセヌケレバ、言論ノ自由モ十分  
ニ與ヘテ居ラスノデアリマス。所謂參政ノ權ヲ有ツテ居ラヌノデアリマス  
ルノデ、一意統帥ノ大權ノ下ニ御奉公ヲ致シテ居リマスルノデ、外ヨリ之  
ヲ誘惑シ、外ヨリ之ヲ累セラレ、參政ノ權ヲ有セズ、又言論ノ自由ヲ有シ  
マセヌ所ノ統帥ノ大權ノ下ニ、日夜營々トシテ働イテ居リマス所ノ現役、  
是等ニ對シマシテハドウゾ總テヲ忘レテ居リマスルノデ、統帥大權ノ下ニ  
喜ンデ己ノ誠ヲ致スベキヤウ、切ニ國民一般ノ方面ヨリ御協力、御鞭撻ヲ  
下サツテ、安心ヲ致シマシテ軍務ニ専念イタスヤウニ御願ヒ致シタイト存  
シマス

中  
略



文書ノ出所竝ニ成立ニ關スル證明書

(三號)

自分宮坂完孝ハ參議院庶務課長ノ職ニ居ル者ナル處、茲ニ添附セラレタル  
日本語ニ依ツテ書カレ十八頁ヨリ成ル官報號外、昭和八年一月二十二日第  
六十四回、帝國議會、貴族院議事速記録第二號ト題スル書類ハ日本政府(貴  
族院)ノ保管ニ係ル公文書ノ拔萃ノ正確ニシテ眞實ナル寫シナルコトヲ證  
明ス

昭和二十年 月 日 於東京

宮 坂 完 孝

右署名捺印ハ自分ノ面前ニ於テ爲サレタリ

同日 於 同 所

立會人 參議院速記録長  
山 田

到

INTERNATIONAL PROSECUTION SECTION  
DOCUMENT DIVISION

12 January 1948

MEMORANDUM TO: All Concerned

1. The attached certificate marked IPS Doc. No. 2178 covers the five IPS Documents previously delivered to you -- 2178A, 2178B and 2178G on 8 January and 2178C and 2178D on 7 January.

Chief,  
Doc. Processing Unit